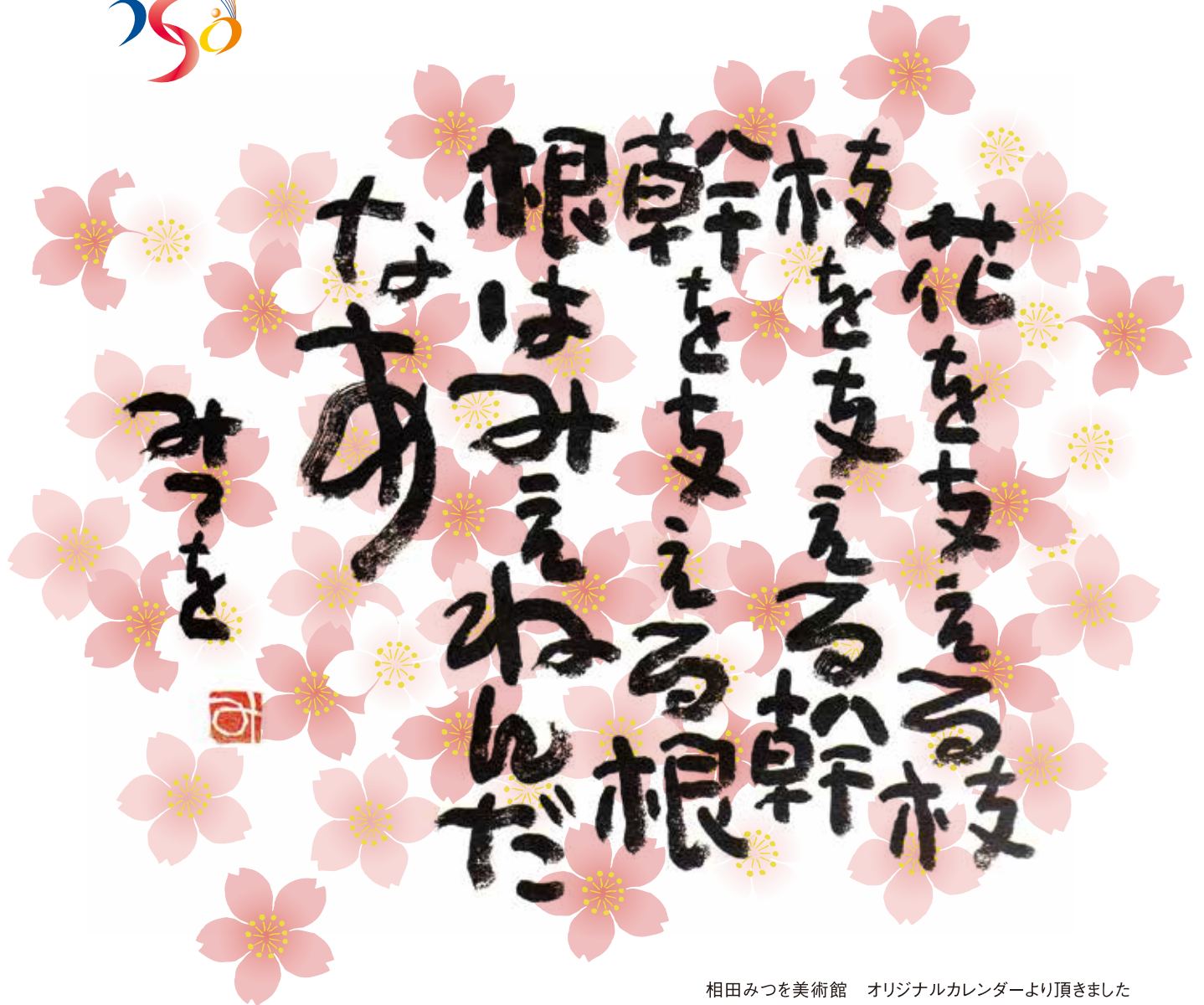


# むゆげ

91号  
No.1091

2010(平成22)年  
4月1日



相田みつを美術館 オリジナルカレンダーより頂きました

発行者:高槻市氷室町2-19-30

浄土真宗本願寺派

萬徳寺

電話(072)696-0666

FAX(072)692-0769

# 春季

## ほのぼのの法話



このたび宗門より、五十年ぶりに  
新しい「食事のことば」が制定されました

日々の食事に際して、「いただきます」といっ  
しよに、お家族一人ひとりがこの「食事のことば」  
を口にしていただきたいものです。

### 食事のことば

《食前のことば》 合掌

●多くのいのちと、みなさまのおかげに  
より、このごちそうをめぐまれました。  
(同音)深くご恩を喜び、ありがたく  
いただきます。

【解説】わたしたちは、食べ物をいただくことで、  
毎日を過ごしています。この食事には多  
くのいのちをいただいています。またこの  
食事がわたしの口に届くまでには、多く  
の方のご苦勞もありました。この「恩を

思い、お食事を大切にいただきますよう。

《食後のことば》 合掌

●尊いおめぐみをおいしくいただき  
ますます御恩報謝につとめます。  
(同音)おかげで、ごちそうさまでした。

【解説】お食事をいただいたわたしたちは、尊いお  
めぐみをおいしくいただきました。多くのいのち  
と食事を用意してくださった方々のご苦  
勞を思い、そのおかげでいのちをいただい  
ています。

◎阿弥陀さまは、わたしたちが、多くのいのちと、  
みなさまのおかげによって、初めて生きることが  
できているのだと、明らかにしてくださいました。  
いまここにいのちあるわたしを、必ず救うと願ひ、  
支えてくださっているのが阿弥陀さまです。この  
ご恩を思い、阿弥陀さまの願ひに応えようと、精  
一杯に生きていきましよう。

ご家族そろって、感謝のお心で  
いただきますを申しましよう。

### 永代経法座ご案内

◎四月十日(土)

午後二時(仏説無量寿経)

午後七時(仏説阿弥陀経)

◎四月十一日(日)

午後二時(仏説無量寿経)

本願寺布教使 講師 清岡隆文師

◆清岡先生、六十九歳。吹田市岸辺 大

光寺住職。現在、龍谷大学文学部真

宗学科教授。当寺院には平成十八年の

永代経法座以来のご法縁です。やさし

く、丁寧にみ教えを説いて下さいます。

◆年行司を方々によりますお志の受付は

午後一時二十分(二日目)よりしてい

たきます。

●ご聴聞は若い時から。男性の方々、お若い方々、  
お誘い合わせの上、お参りいただきますよう、心か  
らお待ちしております。

## 萬徳寺納骨堂建立のお知らせ

昨年十二月、萬徳寺本堂南側に門信徒さまのご懇念によりまして、萬徳寺納骨堂を建立させていただきました。建立にあたりましては、近年のご家族の悩みの一つに、お墓の建立についての諸般のご事情がありますことを常々うかがっておりましたが、このたび門信徒の皆さまに安心していただけるために、萬徳寺納骨堂を建立させていただきました運びとなりました。



萬徳寺納骨堂

1月24日に萬徳寺役員の皆さまと建碑法要を勤めさせていただきました。

つきましては、ここに萬徳寺納骨堂建立のご

報告をさせていただくと共に、門信徒の皆さまのお知り合いで、浄土真宗の門信徒の方で、お墓でお困りの方がおられましたら、ご紹介いただきますよう、お願いとご案内を申し上げます。

尚、納骨堂のお問い合わせにつきましては、萬徳寺まで気軽ににご相談くださいませ。

### 人生講座のご案内

◎六月二十七日（日）午後二時より

◎場所 萬徳寺 本堂

仏教落語

◎講師 桂福楽師

※楽しい落語をお聞かせいただきます。

皆さま、ぜひ本堂にお越しいただきますよう、心よりお待ちしております。



親鸞聖人七五〇回大遠忌

萬徳寺キッズサンガお待ち受け法要のご案内

◎平成二十二年十一月十四日（日）

午後一時 稚児行列 先頭 鼓笛隊

午後二時 法要

### ●稚児募集のご案内

※萬徳寺にご縁のある子どもさんでしたら、どなたでもご参加いただけます。

※参加費用 五千円 ※稚児人数 五十人

※申し込みは、萬徳寺まで



1月11日に本山御正忌報恩講に仏教壮年会でお参りをいたしました。





# 住職のひとり言



◆三月、今年も春のお彼岸の季節を迎えました。冬の寒さもようやく和らぎ、春を迎える一時。お彼岸とはお浄土のことです。先にお浄土に還られた亡き人、先祖の方々を偲び、ご仏壇にお参りをしてくださいませ。そしてまたお彼岸は、我がいのちを見つめていただく一時でもあります。いのちを見つめるとは、日々愚痴（道理を知らない）・瞋恚（いかり）・貧欲（むさぼり）にまみれた我が凡夫の姿を見つめるということです。如来さまからいただいたいのちをおかげさまで、お念仏の心で、日暮らしをさせていただいているのか、子孫たちにいのちのバトンタッチが出来ているのかを見定める一時でもあるんですよ。

個人情報により非表示にさせていただきます。

還られました。ご家族の悲しみ、寂しさはいかばかりか。しかしこの悲しみを抱いたまま、お念仏を通して如来さまに救われていく世界があることをお味わい下さい。お念仏申しませう。

個人情報により非表示にさせていただきます。

多くの方々が浄土に

け難し。人の親になられ、人の子として生まれられたのはよくよくの仏縁。阿弥陀さまからいただいたいのちを大切に、やさしいお子に成長されますよう念じあげます。

個人情報により非表示にさせていただきます。

人身受

個人情報により非表示にさせていただきます。